

～ 具体的進め方、事例を通して、即実践、効果顕在化を狙う研修～

再開 12 テーマ	1	TPM基礎（自主保全、計画保全、個別改善、 開発管理、教育訓練等五つ柱）	9月23日(金)
	2	TPS（トヨタ生産方式）による現場改善	10月14日(金)
	3	優秀な班長・組長となる為の監督者役割 と部下育成能力向上実践（LEGOブロック使用）	10月21日(金)
	4	ロジカルシンキング能力向上	10月28日(金)
	5	第一線監督者役割と1日のすべき業務	11月4日(金)
	6	真因追及のための「なぜなぜ分析」	11月11日(金)
	7	工場改善実践のためのIE基礎 （IEとは、インダストリアル・エンジニアリング）	11月18日(金)
	8	ヒューマンエラー防止による品質・安全改善	11月25日(金)
	9	工場における管理間接業務の棚卸方法とその業務効率改善	12月2日(金)
	10	新任管理者向け「管理者基礎研修」	12月9日(金)
	11	問題の捉え方と問題解決能力の向上	12月16日(金)
	12	品質管理基礎と全社的改善推進	12月23日(金)

2022 再開 上海公開研修

参加費用

1,800元/人/日

* 昼食付き

◎研修時間 10:00～16:30

◎言語 中国語

◎場所 上海市宜山路425号
光启城办公楼808室

お申し込み・お問合せ先

日本能率協会コンサルティング

担当 虞 (Miss) Tel: 021-6466-5642

E-mail: consulting@jmac.com.cn

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
TPM基礎 （自主保全、計画保全、個別改善、開発管理・教育訓練など五つ柱） 中国人講師/中国語実施	9月23日 推薦参加者： 生産技術管理者・製造管理者・設備管理者・TPM事務局	・TPM基本概念と全体概要を分かり安く説明 ・個別改善、自主保全、計画保全、教育訓練、開発管理等五つ柱の内容をお主に ・事例の紹介も加えながら、TPM五つ柱の推進における留意点と秘訣を説明する
TPS（トヨタ生産方式）による現場改善 中国人講師/中国語実施	10月14日 推薦参加者： 工場管理部門管理者、スタッフ、業務改善推進者	・TPSの基本理念と知識を学習する ・他社改善事例と改善ステップを学習する ・他の研修参加者と改善経験と教訓を交流する
優秀な班長・組長となるための監督者役割と部下育成能力向上実践（LEGOブロック使用） 中国人講師/中国語実施	10月21日 推薦参加者： 現場監督者、班長、組長、改善担当者、生産技術者	・監督管理者の基本役割を知り、監督者として毎日何をすればよいか基本を理解する。 ・LEGOブロックを使用し、ロールプレイ式で演習を行い、部下育成能力を向上させる。 ・理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。
ロジカルシンキング能力向上 中国人講師/中国語実施	10月28日 推薦参加者： 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者	・論理的思考は現在の社員の日常業務に不可欠な能力です。1日のトレーニングを通じて、日常業務では考えられない新しい考え方を得ることができる。 ・論理的思考能力-物事の内在的な関連を表現し、層ごとに分析を進めるスキル ・コミュニケーション能力-協力を通じて、共同で任務を遂行する。組織内のコミュニケーションのタイプを熟知し、内外のコミュニケーション能力を高める。
第一線監督者役割と1日のすべき業務 中国人講師/中国語実施	11月4日 推薦参加者： 現場監督者、班長、組長、改善担当者、生産技術者	・第一線監督者がおこなうべき10大基本業務を学びます。 ・それに基づき、1日の行動サイクルとその要点を習得します。 ・新任監督者および基礎を学びたい既存監督者にお奨めのプログラムです
真因追及のための「なぜなぜ分析」 中国人講師/中国語実施	11月11日 推薦参加者： 生産技術、改善担当	・問題を解決するため、暫定対策だけではなく、真因までに遡及し、再発防止策まで考えないといけない。なぜなぜ分析はそれらの問題解決を実現できるプロセスと手法である。 ・系統図を使い、真因まで分析する方法を多くの事例を演習しながら習得させる。

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
工場改善実践のための IE（インダストリアル・エンジニアリング）基礎 中国人講師/中国語実施	11月18日 推薦参加者： 現場監督者、改善担当者、生産技術者	- 工場改善活動の概要、目的と方法の紹介。 - 標準作業組合票、動作無駄削減、モノと情報の流れ図の紹介と運用。 - 現場改善活動推進者のレベル向上、改善の目的と方法の明確化、改善小集団活動の展開。
ヒューマンエラー防止 による品質・安全改善 中国人講師/中国語実施	11月25日 推薦参加者： 企業全員	- 工場において、ヒューマンエラーにより不具合が発生した結果、安全が維持できず、品質維持向上できず、生産性が低下したりすることがある。 - ヒューマンエラーを考える時、発生する人のプロセス、①認知する、②記憶する、③判断する、④行動する、を理解し、その発生プロセスや原因を理解することにより、その対策を考えることが重要。 「ヒューマンエラーに強い職場づくり」の目指す姿と推進段階（再発防止、未然防止）を、演習を通じて習得する。
工場における管理間接 業務の棚卸方法とその 業務効率改善 中国人講師/中国語実施	12月2日 推薦参加者： 工場管理間接部門 管理者、スタッフ、 業務改善推進者	- 直接人員効率化と平行し間接人の効率化を進める必要がある。 - 業務量の定量化が難しい管理間接業務をどのように定量化し見える化し、その業務を改善していくかを学ぶ。 - 改善後の業務量に基づいて、適正な人員数を決め、その実現をしていく方法を学ぶ。
新任管理者向け 「管理者基礎研修」 中国人講師/中国語実施	12月9日 推薦参加者： 新任管理者或いは候補 者、新入社総合職及び 予備幹部	- 新しい時代の企業管理者としての心準備 - 新任企業幹部としての素質教育。 - 部下指導と育成。 - チームリーダーとしてチーム構成と役割分担・チーム建設要点など。 - 時間管理の方法
問題の捉え方 と問題解決能力の向上 中国人講師/中国語実施	12月16日 推薦参加者： 管理職、生産技術、 現場監督者など	- 仕事そのものは問題解決である。まず問題の見つけ方などを学び、問題意識をレベルアップさせる。 8STEPの問題解決プロセスを説明しながら、STEPごとのツールをケーススタディで練習、能力を向上させる
品質管理基礎 と全社的改善推進 中国人講師/中国語実施	12月23日 推薦参加者： QA製造品質管理、生 産技術、改善推進等の 関係者	- 品質管理の目的は、高品質の製品を提供し、顧客満足度を最大化し、製造中の品質による損失を最小化することです。 - 一日研修の中で、品質管理の手法、可視化、QCツール、QC品質活動推進手順を学ぶ

TPM基礎（自主保全、計画保全、個別改善 開発管理・教育訓練など五つ柱）



参加対象者

- ・生産技術管理者、設備管理者、TPM事務局、製造業管理者等

本研修の特徴

- ・TPM基本概念と全体概要を分かりやすく説明する
- ・個別改善、自主保全、計画保全、教育訓練、開発管理等の内容を主に
- ・事例も加えながらTPM五つ柱の推進についての留意点と秘訣を説明する

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内 容
10:00	オリエンテーション	本日課程内容とルールを説明、講師及研修生自己紹介
10:20~ 11:00	TPM概念と起源、零故障への挑戦	TPM定義、故障の定義、挑戦零故障の考え方
11:00~ 12:00	個別改善	設備ロス の時間構造 設備効率のKPI（稼働率、OEE）の収集と計算事例 段取改善と事例
13:00~ 14:00	自主保全	自主保全定義と位置づけ・製造と保全の職責分担範囲、 自主保全七ステップ定義、初期清掃、発生源対策、清掃 給油暫定基準等三ステップの推進方法と事例紹介
14:00~ 14:50	計画保全	故障分類と設備分類、故障の原因分析、年度保全計画作 成と事例
15:00~ 15:45	開発管理	LCCとLCPの概念、MP情報のフィードバック方法とステップ 開発管理の手順と管理要点
15:45~ 16:15	教育と訓練及其他三つ柱（品質保全、 間接部門及安全環境等）	人材の評価方法、品質保全の概念と手順、 PM分析説明と事例、間接部面のTPM活動事例
~16:30	質疑と纏め	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年9月23日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

TPS（トヨタ生産方式） による現場改善

参加対象者

工場改善部門、現場管理者、スタッフ、改善要員



本研修の特徴

- ・TPSの基本概念とキーワードを分かり易く説明する
- ・対話スタイルの研修方法で、研修参加者の困っている難題を解く
- ・ケーススタディとコンサル経験を使って、現実にTPSの推進方法を中心に

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10 ～ 10:30	【豊田生産方式の発展】	・フォード生産方式 ・豊田生産方式 ・デル生産方式 ・リーン生産理論の発展及び革新TOC、リーン 6 シグマ
10:30～ 10:45	【豊田生産方式からリーン生産の魂】	・豊田生産方式の体系 ・豊田生産方式の两大柱
10:45～ 11:45	【TPSのツール—俊敏生産】	・リーン生産管理 ・平準化と混流生産 ・看板方式 ・多能工 ケース紹介
12:45～ 13:50	【TPSのツール— 流れ生産】	・一個流し ・U字ライン ・Pull生産 ・ラインバランス、同期化
14:00～ 14:50	【TPSのツール— リーン管理】	・5S ・定位置管理、指定席管理 ・見える化 ・アントン (Andon)
15:00～ 16:15	【TPSのツール—品質の持続改善】 事例討論	・ポカヨケ ・ポカヨケ設備 ケース紹介と討論
16:30	終了	・ まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年10月14日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

～優秀な班長・組長となるための～

3 監督者役割と部下育成能力向上実践 (LEGOブロック使用)

参加対象者

- ・現場監督者、班長、組長、改善担当者、生産技術者



本研修の特徴

1. 監督者の基本役割を知り、監督者として何をすればよいか理解を深める。
2. LEGOブロックを使用し、ロールプレイで演習を行い、部下育成能力を向上させる。
3. 理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。
4. 職場での人材育成の標準手順を修得し、育成不足による問題発生を防止する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 監督者の基本役割	・第一線監督者のイメージ ・第一線監督者の職務（PQCDSM） ・日常管理と改善活動 ・第一線監督者のリーダーシップ
11:10～ 14:00	II. 部下育成の基本 【自己診断】	・部下育成の必要性 ・部下育成の正しい考え方 ・なぜ部下育成が必要か ・部下育成の狙い ・部下育成の方向性
14:00～ 14:50	III. 部下育成の方法 【LEGO使用育成演習】 【グループ討議】	・部下育成の全体流れ ・部下育成の方法 ・部下能力の開発方法 ・OJTの進め方 ・LEGOブロックを使用して、育成計画作成 ・ロールプレイで教育実施、評価
16:00～ 16:15	IV. 違うタイプの部下の育成方法 【参考】	・大人しい部下の育成方法 ・年配者部下の育成方法 ・積極性の欠ける部下の育成方法 ・気の強い部下の育成方法 ・能力を持っている部下の育成方法 ・各機会を活用する育成方法
16:15～ 16:30	まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年10月21日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_jp.aspx

参加対象者

- ・論理的思考を習得したい方
- ・業務の更なるレベルアップをしたいと考えている方



本研修の特徴

1. ロジカルシンキングの基礎を1日で学んでいただきます。
2. 講師は中国でのコンサルティング・教育研修経験豊富なコンサルタントが担当をいたします。
3. 座学だけではなく、演習を通じて業務で活かせる思考法を習得いただきます。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的確認
10:10	ロジカルシンキング概要	・ロジカルシンキングの定義 ・ロジカルシンキングの必要性 ・ロジカルシンキングの役割
11:10	ロジカルシンキングの展開	・仮説演繹法 ・帰納法
12:00	昼休み	
13:00	因果関係と構造化	・因果関係の種類、注意点 ・問題の設定、問題の整理と分解 ・MECE
15:00	事象整理ツールの紹介と演習	・3C分析、ファイブフォース分析、SWOT分析、4P分析、BSC ・WHYツリー、Howツリー
16:10	研修まとめ	・演習評価 ・全体のまとめ
16:30	終了	・宿題の確認

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年10月28日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL: 021-6466-5642

■E-mail: consulting@imac.com.cn■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

5 第一線監督者役割と1日のすべき業務

参加対象者

現場監督者、班長、組長、改善担当者生産技術者



本研修の特徴

- ・ 第一線監督者がおこなうべき10大基本業務を学びます。
- ・ それに基づき、1日の行動サイクルとその要点を習得します。
- ・ 新任監督者および基礎を学びたい既存監督者にお奨めのプログラムです

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間帯	研修項目	研修内容
10:00～	オリエンテーション	・ 講師自己紹介 ・ 1日研修の内容紹介
10:10～	I. 第一線監督者とは	・ 第一線監督者の役割 ・ 第一線監督者の職務 ・ 日常管理と改善活動
11:10～ 13:00～	II. 第一線監督者の基本業務	第一線監督者がおこなうべき10大基本業務 【事例紹介】…班長の1日行動（日系企業例） 【セルフチェック】…第一線監督者の基本職務
13:45～ 14:45	III. 第一線監督者に 期待される能力	1. 第一線監督者の必要な能力 2. 作業指導の方法 3. 職場の人間関係作りとコミュニケーション 【ケーススタディー】…上司部下間のコミュニケーション
15:00～ 16:30	IV. 第一線監督者の1日	1. 第一線監督者の仕事 2. 1日の行動サイクル ①作業計画、②現場指示、③作業の監督と指導、 ④実績確認 3. 1日仕事の要点 第一線監督者のコミュニケーション
	まとめ	研修まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年11月4日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx



(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

真因追求ためのなぜなぜ分析

推薦参加者

- ・生産技術、改善担当。



本研修の概要

- ・なぜなぜ分析は再発防止策まで真因追求ための思考プロセスと方法の一つである。
- ・系統図の手法を使い、多くの事例に対して分析練習を実施。実務に使える工具として身に付けさせる。

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間	テーマ	内容
10:00～	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:20～	問題とは	・問題はどこから？
10:40～	「なぜなぜ」分析の概要と由来	・原因追求の考え方・問題意識 ・「なぜなぜ」分析の手順とポイント ・事例分析
11:00～ 12:00	「なぜなぜ」分析の二つの推進アプローチ	・原理原則からの分析 ・現象からの分析（経験基き） ・それぞれのアプローチの比較
13:00～	休息	
14:00～	なぜの追求・分析ルール	・要因分析 ・三現主義、根本原因、流出原因、関連要因、相互原因 ・「なぜなぜ」分析の重要ポイント
14:45～	分析的事例&演習	・「なぜなぜ」分析を運用時の適応性
16:00～	研修まとめ	全体のまとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷励克日能咨询(上海)有限公司 コンサル事業部 顧奇

【研修実施日】2022年11月11日 10:00～16:30 ※9:30受け付け開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷励克日能咨询(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷励克日能咨询(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_jp.aspx

参加対象者

- ・現場監督者、改善担当者、生産技術者



本研修の特徴

- ・工場改善活動の概要、目的と方法の紹介。
- ・標準作業組合票、動作無駄削減、モノと情報の流れ図の紹介と運用。
- ・現場改善活動推進者のレベル向上、改善の目的と方法の明確化、改善小集団活動の展開。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	工場改善活動展開の背景	・製造業の現状 ・最速、最安のモノづくり ・在庫、ロス、工場診断についてのポイント紹介
13:00～ 14:00	モノと情報の流れ図の紹介	工場全体最優の視点から、改善活動の推進方法
14:00～ 15:00	標準作業組合票	作業時間の分析と改善
15:00～ 16:15	動作無駄の改善	ムリ、ムダ、ムラの発見と改善
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2022年11月18日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

ヒューマンエラー防止による 品質・安全改善



参加対象者

- ・ 製造業会社直接部門と間接部門のあらゆる階層の方々

本研修の特徴

- ・ ヒューマンエラーを考える時、発生する人のプロセス ①認知する、②記憶する、③判断する、④行動する、を理解し、その発生プロセスや原因を理解することにより、その対策を考えることが重要。
- ・ 「ヒューマンエラーに強い職場づくり」の目指す姿と推進段階（再発防止、未然防止）を、演習を通じて習得する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	ヒューマンエラー概要	ヒューマンエラー定義、10つの原因、防错“法”
12:00	昼食	
13:00	ヒューマンエラー防止法原理	考え方、手法、運用原則
15:00	ヒューマンエラー防止装置	ヒューマンエラー防止装置の事例と紹介
16:00	【演習】	ヒューマンエラーリスク図の作成 ヒューマンエラーの原因の確定
16:30	終了	・ まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧奇

【研修実施日】2022年11月25日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

工場における管理間接業務の棚卸方法とその業務効率改善

参加対象者

- 工場管理間接部門の管理者、スタッフ、業務改善推進者



本研修の特徴

1. 管理・間接部門業務の特徴を理解し、各人業務の業務量調査（棚卸し）方法を理解する。
2. 管理・間接部門業務を効率化する視点及びその改善手順、事例を通して、理解を深める。
3. 管理・間接部門業務の適正人員を設定する考え方、手順を理解する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 間接業務とは、 間接業務改善とは	・間接業務とは ・間接業務効率化の必要性 ・間接業務の基本的な特徴 ・業務/事務の本質 ・間接業務における共通問題
11:00～ 12:00	II. 業務改善の問題解決手法	・問題とは ・問題意識の基本 ・問題解決の2つのアプローチ ・業務改善の基本的な姿勢 ・目的追求の思考法 ・業務改善の7大ポイント
13:00～ 14:00	III. 業務改善の進め方（概要）	業務改善の進め方の全体
14:00～ 16:15	IV. 業務改善の進め方 （改善案作成の5ステップ）	・業務の現状分析 ・業務の業務分担変更（新作業編成） ・改善対象業務の選定 ・業務改善(案)のまとめ ・個別業務改善
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2022年12月2日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷勤克日能咨询(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能咨询(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

参加対象者

- ・ 新任管理者或はその候補者・或は新しい総合職及び幹部候補



本研修の特徴

- ・ 新しい時代の企業幹部としての心準備とその素質教育
- ・ 幹部としての考え方とその部下指導
- ・ チームリーダーとしてチーム建設の構想及びチーム構成・時間管理の方法など

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10: 00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
～ 11:00	1. 管理者の心構えと 管理能力	・ 管理の定義・管理思想の発展過程 ・ 管理の基本概念と必要性・管理者の心構え ・ 初級管理者に必要なスキル・管理者3つのキャラクター ・ 管理サイクルと管理能力演習：管理者セルフチェック
11:00～14:00	2. 部下の管理及び指導	・ 部下への対処方法：ほめる方、叱る方 ・ 部下管理技術・部下の激励 ・ 部下指導・育成の必要性・部下育成の段階 ・ 部下が成長する5段階・部下の能力開発の方法
13:00～15:00	3. 考え方の基本パターン	・ 論理的思考・逆思考・革新的思考 ・ 連想思考・位置転換思考・バランス思考
15:10～15:40	4. チームワークの理解	・ チームワーク・チームワークの理想状態 ・ チームメンバーの役割の位置づけとは？
15:40～16:30	5. 時間管理能力	・ 時間管理の必要性・仕事の重要性・緊急度分析 ・ 時間管理原則・時間管理の7つの基本スキル 演習問題：管理者としての一日の時間

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧奇

【研修実施日】2022年12月9日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

推薦参加者

- ・製造業会社直接部門と間接部門のあらゆる階層の方々。



本研修の概要

企業幹部のあらゆる仕事は問題解決である。8STEPの問題解決プロセスを基本を踏まえた本質的な問題設定と解決について習得する。また経営幹部としての問題の領域や日常業務管理について演習をまじえ実践力を高めていく。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	1 問題とは	・問題の定義 ・問題の分類とそのレベル
10:30	2 問題解決のステップ1～3	・問題の明確化 ・現状把握（定量化・モデル化ツール紹介） ・目標設定
12:00	昼食	
13:00	3 演習1：事例分析（ステップ1～3）	
14:15	4 ステップ4 問題の真因追究 演習2：事例分析（ステップ4）	・原因分析の要点 MECE、ロジカルシンキング、定量化
15:00	5 ステップ5 対策作成 演習2：事例分析（ステップ5）	・対策作成の手順と使われるツール ・対策への評価
16:10	6 ステップ6～8 実施、評価、横展開 研修のサマリー	・進捗管理、効果評価 ・研修内容の振り返りと今後の応用
16:30	終了	・まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷励克日能咨询(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年12月16日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 ＊昼食付き

【研修会場】捷励克日能咨询(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合・申込】捷励克日能咨询(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

参加対象者

QA製造品質管理、生産技術、改善推進等の関係者

本研修の特徴

- ・品質管理の目的は、高品質の製品を提供し、顧客満足度を最大化し、製造中の品質による損失を最小化することです。
- ・一日研修の中で、品質管理の手法、可視化、QCツール、QC品質活動推進手順を学ぶ

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	品質管理基礎の概要	・品質保証と品質管理 ・製品品質の定義 ・品質保証と品質管理過程
11:00	品質管理の流れ	・設計品質 ・初期流動管理
12:00	休憩	
13:00	製造品質	・製造基準の設定 ・製造技術の標準化 ・専任化技術の普遍化
14:00	品質分析の手法	・QCツール ・不良削減の手法
15:30	品質活動の維持管理	・QCC活動の継続展開 ・異常の早期発見
16:30	まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年12月23日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL: 021-6466-5642

■E-mail: consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx